

<豊川地区>

	意見	回答	担当委員会
1	<p><学校の遊具について> 低学年を含め、屋外で遊ぶことが少なくなっている。「学校が好き」が地域づくりに必要だ。校庭の遊具について専門業者による点検はどのようになっているか。市内の小学校の遊具による事故から2か月放置されている。</p>	<p>市教委の取り組みを確認する。 【執行部回答：教育総務課】 専門業者による点検報告書に基づき、使用できるもの、修繕が必要なもの、修繕できないものに分類し。現在修繕及び撤去作業を実施している。修繕できないものについては、令和5年度から予算の範囲内で計画的に実施する予定としている。</p>	総務文教
2	<p><議会報告会の住民意見の打ち返しについて> 報告会での住民意見に対する打ち返しの流れがうまくできていないようだ。議会だよりに掲載してほしい。議会だよりで特集を組んではどうか。</p>	<p>議会も議会ホームページに全文を掲載するなど取り組んでいるが、市民に届いていないことは課題として受けとめている。議会だよりの掲載も検討しているが、紙面が限られており、難しい。何らかの形で前進させたい。</p>	広聴広報
3	<p><地域公共交通について> ・高齢者の交通事故が多いが、不便なので免許返納が進まない。高齢者の移動手段として、タクシーが一番便利。全額公費負担とならないか。生活バスは不便、タクシー助成をお願いしたい。 ・交通弱者に対して地域としてどうすべきか。ボランティア制度もあるが、限界がある。高齢化で既存組織も担い手不足だ。</p>	<p>松江市は医療機関への通院にはタクシー券が使えるが、益田市は財政的に難しいのでは。 担当課へ伝える。 【執行部通知：連携のまちづくり推進課】</p>	総務文教
4	<p><市長と語りあう会について> 意見を述べようとしても、職員が「時間がない」と打ち切りにかかる。「市長と語り合う会ではなく「市長の話聞く会」となり、形式的だ。副市長も部長もいるので「益田市政を考える会」として、市長だけが答弁する必要はないようにしたらどうか。</p>	<p>担当課に伝える 【執行部通知：秘書課】</p>	総務文教
5	<p><人づくり、地域づくりについて> ・豊川は小中高生が積極的に地域づくりに関わっているが、高卒後は県外へ出てしまい、益田へは帰ってこない。工業団地への誘致をしっかりと取り組んでほしい。 ・人づくりのコーディネーターがほしい。</p>	<p>担当課へ伝える 【執行部回答：産業支援センター、連携のまちづくり推進課】 ・企業誘致について、引き続き島根県とも連携して効率的、効果的な誘致活動を行っていく。 ・あわせて産業の担い手づくり（ひとづくり）の取り組みを進めていく。</p>	総務文教
6	<p><最終処分場について> 豊川地区に建設予定の市最終処分場建設について10、11月に住民説明会があったが、住民と市の話は平行線で先に進まない。住民の理解が得られる説明と回答が欲しい。処分場建設は市の重要課題と思うので、議会も仲立ちをしてほしい。</p>	<p>1年前、豊川地区に作るという話はあったが、その後の委員会では話がない。執行部に確認する。 【執行部回答：環境衛生課】 今後も、引き続き地域住民と意見交換を重ね、理解が得られるよう努めていく。</p>	福祉環境